



図書委員広報班のおすすめ本

[913/カ] 『熱源』 川越宗一：著／文藝春秋



開拓使に故郷の樺太を追われたアイヌ民族のヤヨマネクフ、ロシアに迫害されとある事件に巻き込まれたポーランド人・ブロニスワフを主人公に、迫害され困難な目に遭いつつも時代に適応し生きていく。そんな2人が出会い自分が守りたいものを考えていく。

非常に考えさせられる作品で当時の時代背景や思想・文化・生活様式なども細かく書かれており読み応えがあります。この時代に民族や人々がどう生きたか、歴史や民族などに興味のある方にもお勧めの作品です。ぜひ読んでみてください！ 5E Y

[文庫913/ヒ] 『マスカレード・イブ』 東野圭吾：著／集英社（集英社文庫）



1作目である『マスカレード・ホテル』の主人公であるホテルマン・山岸尚美と刑事・新田浩介が出会う前に起きた2つの事件と人間関係を描いた連作短編集です。

2作目ということもあってより主人公達を知れることができるし、特に最後の物語では1作目に繋がる要素もあって最後まで目が離せない展開になっています。1作目と合わせて、ぜひ読んでみて下さい！ 5E T

新しいマンガが入りました

どちらの作品も
借りられます！

[マンガ726] 『天幕のジャードウガル』 1～5巻 トマトスープ：著／秋田書店



©トマトスープ（秋田書店）2022

13世紀イランの奴隷の少女が、地上最強のモンゴル帝国の捕虜となって1人の妃と出会い、知識と知恵でやがて大帝国を揺るがすモンゴル後宮譚。モンゴル帝国と聞いて「チンギス・カン」くらいしか知らない！という人こそ、翻弄されながら読んで楽しめます。7月からアニメも放映予定です。

[マンガ726] 『紛争でしたら八田まで』 1～2巻 田素弘：著／講談社



主人公の八田百合は、世界中で起きている揉め事を解決するフリーの地政学リスクコンサルタント。国同士だけでなく、同じ国の中でも民族、言語、思想が違いから起きる事件を知性とちょっと(?)の荒技で解決していきます。順次蔵書に入る予定ですが、現在は1巻（ミャンマー編・タンザニア編～）、2巻（イギリス編・ウクライナ編～）のみです。

0限図書室企画



図書室 de ボードゲーム

日程：6/17（水）・6/20（土）・6/24（水）・6/29（月）の0限（8:15～9:00）

場所：図書室カレイドスペース

対象学年：1～5年

申し込み不要！ 当日飛び入り大歓迎！ お気軽にご参加ください！ 学年をこえて色々な人とおしゃべりしたい、ボードゲームをやってみたい、ちょっと息抜きしたい、そんな人におすすめです！ 初回は「カタカナナーシ」と「ワードバスケット」をやります。

○● こんなゲームやります ●○

カタカナナーシ ▶ お題をカタカナなしで説明して当ててもらうゲーム

ワードバスケット ▶ しりとりカードゲーム

みんなで本をもちよって ▶ お気に入りの本の中から、お題にあった文章を探すゲーム

たほいや ▶ 辞書を使って知らない珍しい単語を選び、その「本当の意味」と参加者がでっち上げた「偽の意味」を混ぜて、どれが正しい意味かを当てるゲーム

図書室 de 読書会

日程：7/22（水）の0限（8:15～9:00）

場所：図書室カレイドスペース

対象学年：1～5年

テーマ本：宮島未奈『成瀬は天下を取りに行く』（新潮社刊）

申し込みはフォームから！ 7/15（水）メ切です。自由に感想を言い合いましょ！

申し込みフォーム ▶ <https://forms.gle/UCeFeDeuGuJZEBYD6>



申し込みフォーム



○● テーマ本はこんな本 ●○

中2の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといのだが……。さらにはM-1に挑み、実験のため坊主頭にし、二百歳まで生きると堂々宣言。今日も全力で我が道を突き進む成瀬から、誰もが目を離せない！（出版社HPより）

2023年の「先生おすすめブック・リスト」から3年連続で色んな先生方からご紹介いただいている成瀬あかりシリーズの1巻目。短編集で読みやすいです。図書室には単行本と文庫があります！ これから読む人も読書会への参加大歓迎です！